

広島大学附属幼稚園(東広島園舎)

令和6年度幼児教育研究会のご案内 子どもの主体的なかかわりを再考する ー ESDの視点に立った教育課程の見直しに向けてー

主催 広島大学附属幼稚園
共催 広島大学大学院人間社会科学研究科
附属幼年教育研究施設

後援: 広島県教育委員会 東広島市 東広島市教育委員会
広島県国公立幼稚園・こども園連盟
広島県私立幼稚園連盟 広島県保育連盟連合会



◆開催日
令和6年10月31日(木)

◆場所
広島大学附属幼稚園
(082-424-6190)

◆参加対象
・保育、教育施設に所属
されている方、または学生。

◆参加費
・2500円/学生1000円(研究紀要・資料
代含む)当日、受付にてお支払いく
ださい。

◆参加申込: 参加ご希望の方は、WEB申
込フォーム(右下QRコード)からお
申込ください。参加を受け付けました
ら、WEB申込フォームにご記入いた
だいたアドレスにご連絡いたします。
※参加には事前申し込みが必要とな
ります。 **締切り日: 10月24日15時まで**



ごあいさつ

広島大学附属幼稚園(東広島園舎)は「豊かな自然
や友達とかかわりながら一人一人がその子らしさを発揮
し共に育ち合う生活を通して心豊かにたくましく生きる
力を育む」という教育目標のもと知・徳・体のバランス
のとれた生きる力を育み、また豊かな心情・意欲・態度
を育むことを教育方針とし日々実践を行っております。

これまで2020年より子どもの心の動きに視点を当て
た研究を進めてきましたが、3年間の研究を通して浮き
彫りになったのは、子どもたちから主体性の発揮や、そ
の育ちがあまり感じられなかったということでした。こ
の反省に立ち、私共が考える子どもたちの将来像はESD
の考え方でもある「地球規模の課題を自分事として捉え、
その解決に向けて自ら行動を起こす」人材と捉え、人や
事物に主体的にかかわる態度を身につけた子どもである
と再確認をしました。そして幼稚園では意図的にその基
礎を培うことが必要ではないかという議論になりました。
本園では令和元年度にESDの視点に立った教育課程を開
発して以降、約6年もの間、教育課程の更新や改善がな
されていないという現状も踏まえ「子どもの主体的なか
かわりを再考する」という主題の下、今年度はESDの視
点に立った教育課程の見直しに向けて本格的に取り組む
ことにしました。

保育に関わる皆様方には、ぜひ足を運んで頂き、こ
のような実践を見て頂きたいと考えております。そして、
幼児期における保育のあり方について共に考え、本園へ
のご指導とご助言をいただければ幸いです。

園長 七木田 敦

招待講演

講師: 上垣内 伸子先生
「日々の保育実践の中に見出すESD」

元十文字学園女子大学 教授
元OMEP日本委員会 会長



研究報告: 君岡 智央
(本園研究主任)

年齢別分科会指導助言

3歳児: 杉村 伸一郎先生

広島大学大学院人間社会科学研究科教授

4歳児: 中坪 史典先生

広島大学大学院人間社会科学研究科教授

5歳児: 渡邊 巧先生

広島大学大学院人間社会科学研究科准教授

9:00	9:15	9:30	11:30	12:30	13:20	13:30	14:00	14:10	15:40
受付	オリエン テーション	公開保育 ※動きやすい格好でお越しください	昼食 ※各自で ご持参ください	年齢別協議会	休憩	研究報告 (ホール)	休憩	講演 (ホール)	閉会

※公開保育は、森のフィールドに限らず保育室でも行います。